

(トップページ: <http://members3.jcom.home.ne.jp/3632asdm/>)

(MENAランキングシリーズ: <http://members3.jcom.home.ne.jp/3632asdm/MENAranking.html>)

マイライブラリー:0327

(注)本稿は 2014 年 10 月 19 日から 25 日まで 4 回にわたり「アラビア半島定点観測」に掲載したレポートをまとめたものです。

2014.10.29

前田 高行

絶対君主制国家こそ平和！皮肉な MENA(中東・北アフリカ)諸国の世界平和指数(2014年版)

(MENA なんでもランキング・シリーズ その12)

目次	頁
1. 「The Global Peace Index」について	2
2. MENA 諸国の2014年「世界平和指数」	2
3. 2013年と2014年の比較	3
4. 2009年～2014年の世界順位の推移	4

中東北アフリカ諸国は英語の Middle East & North Africa の頭文字をとって MENA と呼ばれています。MENA 各国をいろいろなデータで比較しようと言うのがこの「MENA なんでもランキング・シリーズ」です。「MENA」は日頃なじみの薄い言葉ですが、国ごとの比較を通してその実態を理解していただければ幸いです。なお MENA の対象国は文献によって多少異なりますが、本シリーズでは下記の 19 の国と 1 機関(パレスチナ)を取り扱います。(アルファベット順)

アルジェリア、バハレーン、エジプト、イラン、イラク、イスラエル、ヨルダン、クウェイト、レバノン、リビア、モロッコ、オマーン、パレスチナ自治政府、カタール、サウジアラビア、シリア、チュニジア、トルコ、UAE(アラブ首長国連邦)、イエメン、

これら 19 国・1 機関をおおまかに分類すると、宗教的にはイスラエル(ユダヤ教)を除き、他は全てイスラム教国家であり OIC(イスラム諸国会議機構)加盟国です。なおその中でイラン、イラクはシーア派が政権政党ですが、その他の多くはスンニ派の政権国家です。また民族的にはイスラエル(ユダヤ人)、イラン(ペルシャ人)、トルコ(トルコ人)以外の国々はアラブ人の国家であり、それらの国々はアラブ連盟(Arab League)に加盟しています。つまり MENA はイスラム教スンニ派でアラブ民族の国家が多数を占める国家群と言えます。

第12回のランキングは、NGO グループ Vision of Humanity が The Economist Intelligence Unit (EIU、英国の経済誌エコノミストの一部門)のデータをもとに取りまとめた「The Global Peace Index」

から MENA 諸国をとりあげて比較しました。

* Vision of Humanity のホームページ: <http://www.visionofhumanity.org/>

1. 「The Global Peace Index」について

Global Peace Index は、各国の平和の程度およびそれを維持するための機能を指数化し、ランク付けしたものである。2007年に実施された第1回調査ではその対象は121カ国であったが、その後毎年着実に増え、今回の2014年版では162カ国を対象に調査が行われている。因みに MENA 諸国についてはパレスチナ自治政府を除く19カ国全てが評価付けられている。

平和指数は EIU 社の国別調査員と外部ネットワークの協力を得て作成されている。指数は小型破壊兵器(銃、小型爆発物など)の入手の容易さ、国防費、汚職、人権に対する尊重の度合いなど24項目をベースにして作成されたものである。

「世界平和指数」の査定結果には以下のような特徴が見られる。

- ・ 平和の度合いは収入、教育制度、地域一体化のレベル等の指標に関連している。
- ・ 平和な国の多くは政府の透明性が高く、汚職が少ない。
- ・ 小さいが安定した国は平和のランクが高い。

(MENA で最も平和な国、カタール！)

2. MENA 諸国の2014年「世界平和指数」(末尾表 12-T01 参照)

MENA19カ国の中で最も平和度が高いのはカタールであり、世界ランクでも162カ国中の22位に位置している。これはシンガポール、スペイン、台湾よりも高いランクである。因みに世界で最も平和度が高いとされる国はアイスランドであり、日本はデンマーク、ニュージーランド、オーストリア、スイス、フィンランド、カナダに次ぎ世界第8位で非西欧系諸国の中では最も高い。

MENA諸国でカタールに続いて平和指数が高いのはクウェイト(世界ランク37位)及び UAE(同40位)でありカタールとは少し離れている。カタールは MENA の中でも傑出して高い評価を得ていることがわかる。MENA4位以下10位まではヨルダン(世界56位)、オマーン(同59位)、モロッコ(同63位)、チュニジア(同79位)、サウジアラビア(同80位)、バハレーン(同111位)、アルジェリア(同114位)と続いている。

絶対君主制国家である GCC6カ国は全て MENA 上位10カ国に入っており、特にカタール、クウェイト及び UAE は MENA のベスト・スリーを独占している。そしてこれら上位3カ国に続く MENA4位から6位までのヨルダン、オマーン及びモロッコ、そして8、9位のサウジアラビア及びバハレーンはいずれも首長制、王制またはスルタン制の独裁君主制国家である。さらに上位6カ国は世界平和指数ランクの調査対象国162カ国の中間点(81位)を上回っている。このようにみると MENA の君主制国家は域内の他の共和制或いは民主制国家に比べ平和の度合いが高いと同時に、世界的に見ても平和な国家であることが解る。

10位以下の国とその順位は以下の通りである。

アルジェリア(114位)、トルコ(128位)、イラン(131位)、リビア(133位)、エジプト(143位)、レバノン(146位)、イエメン(147位)、イスラエル(149位)、イラク(159位)と続いておりシリアは162位であるが、これは世界最下位である。

MENA19カ国の平均順位は103位で世界平均をかなり下回る水準である。カタールのような一部の国を除けば MENA は平和度の低い国が多いのが特色である。中でもイスラエルは経済、社会に関する世界ランクでは常に上位を占め、MENA 諸国の中でも1, 2位を争っている¹が、平和度の評価が極めて低いことは特徴的である。

(平和が脅かされる MENA 地域、世界最低クラスに沈んだエジプト！)

3. 2013年と2014年の比較(末尾表 12-T02 参照)

今回と昨年の平和指数、世界ランク及び MENA 各国間のランクの変動を比較してみると、まず MENA19カ国平均の指数スコアは昨年の2. 284に対して今年は2. 309であり0. 025ポイント下がっている。また MENA 平均の世界ランクも昨年の101位から今回は103位と少し落ちている。MENA は過去1年間に平和が脅かされる状況が深刻化していると言えよう。

国別で見るとMENA19カ国のうち順位を上げた国は7カ国、下がった国10カ国、変わらなかった国2カ国であり、世界順位が落ちた国のほうが多い。順位を大きく下げたのはエジプトであり昨年の113位から今年は143位へと一挙に30位も落ちており世界162か国の中でも最低クラスとなっている。ムバラク政権からイスラム同胞団のムルシ政権へ、さらにはわずか1年ほどで再び軍事政権へとクーデタによる政変が続いたことが同国の平和に対する信頼感が薄れたからである。

バハレーンも同様に95位から111位に急落しているが、同国の場合1昨年は118位であり、3年間で激しいアップ・ダウンを繰り返している。スンニ派政権と国民の多数を占めるシーア派の間の関係が大きく揺れ動いていることが原因である。オマーンも昨年の世界45位から今年は59位に大きく後退している。その他順位を下げた国は UAE(36位→40位)、ヨルダン(52位→56位)などがあり、昨年、今年と MENA1位であるカタールも世界ランクは19位から22位に落ちている。

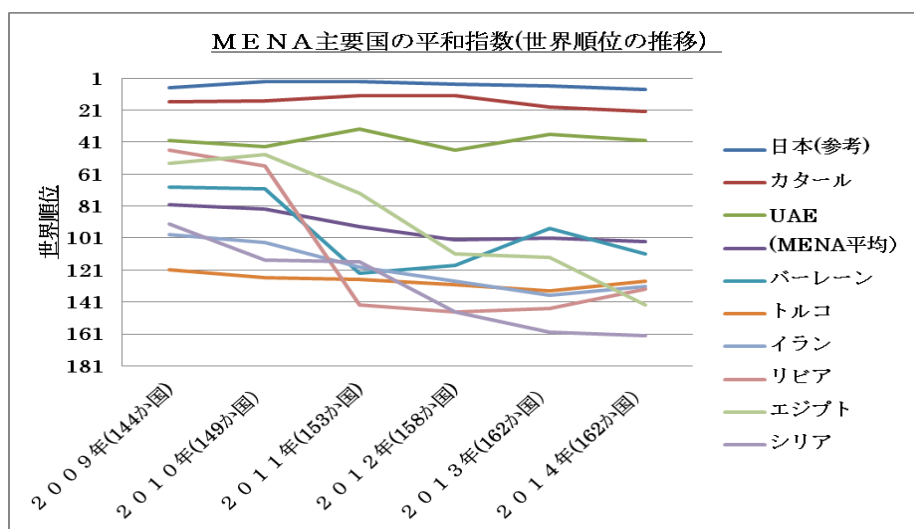
一方順位を上げた国の中ではサウジアラビアが昨年の97位から今年は80位へと目覚ましい躍進ぶりを示している。周辺のエジプト、シリア、イエメンでイスラム過激派が活発な動きを示す中で内務省など治安組織が国内のテロ活動を抑え込んでいる。同国の平和は力づくで維持されていると見て良いであろう。またリビアも145位から133位へと平和度が上がったとされているが、最近では部族勢力間の闘争が激化しており来年も現在のランクを維持できるかは疑問である。

その他順位を上げた国にはトルコ(134位→128位)、イラン(137位→131位)、イエメン(152位→147位)などがあるが、平和度が低い国のランクは毎年上下しており多少の順位の変動は余り意味を持たないとも言えそうである。

MENA 諸国間の順位はカタールに次ぐ2位が UAE からクウェイトに代わったが、その他の国々も1 ランクの上下にとどまっている。特に大きく変動したのはエジプトが10位から14位に4ランク下がったことである。

(急激に順位を落とすエジプトとシリア！)

4. 2009年～2014年の世界順位の推移(末尾表 T-03 参照)



ここでは MENA の8 か国(カタール、UAE、バハレーン、エジプト、トルコ、イラン、リビア、シリア)と MENA19カ国の平均並びに日本について2009年から2014年までの順位の変動を見てみよう。

2009年のこれら8カ国の世界順位はそれぞれ、カタール16位、UAE40位、リビア46位、エジプト54位、バハレーン69位、シリア92位、イラン99位、トルコ121位であり、カタール、UAE 及びリビアは世界(140か国)の50位以内に、そしてエジプト、バハレーン、シリア、イランが51～100位以内に入り、トルコだけが100位以下(121位)であった。また MENA の平均順位は80位であり世界平均をやや下回っていた。

ところがカタールは16位(09年)→15位(10年)→12位(11年)→12位(12年)→19位(13年)→22位(14年)と推移し、UAE も40位(09年)→44位(10年)→33位(11年)→46位(12年)→36位(13年)→40位(14年)と毎年ほぼ同じレベルを続けている。その一方、その他の6カ国は年を追うごとに低落傾向を示している。

中でも極端に順位を落としたのはエジプトとシリアである。エジプトの場合は54位(09年)→49位(10年)→73位(11年)→111位(12年)→113位(13年)→143位(14年)と2010年以降毎年順位が下がり2012年に100位以下になった後も悪化の一途をたどっている。また2009年に92位であったシリアは翌年から100位以下に転落、昨年は160位、今回は世界最下位の162位となっている。このように各国が順位を下げた結果、MENA の過去6年間の平均順位も2009年の80位が最高で、2012年以降は世界100位以下に低迷している。

上位で安定しているカタールと UAE は湾岸の絶対君主制国家であるが、同じ君主制国家のクウェイト、ヨルダンも安定して上位にランクされており、モロッコも60位前後で安定している。またここで

は取り上げていないが2009年から2012年まで100位以下であったサウジアラビアは前回97位、今回80位と順位を上げており、オマーンは「アラブの春」でそれまでの20位台から大きく順位を落としたものの50位前後で安定した状態にある。

上記の国々はいずれも君主制国家である。君主制国家が平和度では上位を占めてそれなりに安定しているのに対して、エジプト、シリアなどの共和制国家は年々平和の度合いが低下している。MENA では絶対君主制国家が平和で民主制共和制の国家群が平和ではないという皮肉な結果を示している。

以上

本稿に関するコメント、ご意見をお聞かせください。

前田 高行 〒183-0027 東京都府中市本町 2-31-13-601
Tel/Fax; 042-360-1284, 携帯; 090-9157-3642
E-Mail; maeda1@jcom.home.ne.jp

世界平和指数ランキング(2014年)

	スコア	世界ランク	MENA ランク
カタール	1.491	22	1
クウェイト	1.679	37	2
UAE	1.748	40	3
ヨルダン	1.861	56	4
オマーン	1.889	59	5
モロッコ	1.915	63	6
チュニジア	2.001	79	7
サウジアラビア	2.003	80	8
バーレーン	2.225	111	9
アルジェリア	2.239	114	10
トルコ	2.402	128	11
イラン	2.437	131	12
リビア	2.453	133	13
エジプト	2.571	143	14
レバノン	2.620	146	15
イエメン	2.629	147	16
イスラエル	2.689	149	17
イラク	3.377	159	18
シリア	3.650	162	19
パレスチナ自治政府	-	-	-
(MENA 平均)	2.309	103	
対象国数		162	
世界1位(アイスランド)	1.189	1	
米国	2.137	101	
中国	2.207	108	
日本	1.316	8	
世界最下位(シリア)	3.650	シリア	

Source:<http://www.visionofhumanity.org/#/page/indexes/global-peace-index>

世界平和指数ランキング(2014年 VS 2013年)

国名	2014年			2013年			2013/2014年比較		
	スコア	世界ラ ンク	MENA ランク	スコア	世界ラ ンク	MENA ランク	スコア	世界ラ ンク	MENA ランク
カタール	1.491	22	1	1.480	19	1	-0.011	-3	0
クウェイト	1.679	37	2	1.705	37	3	0.026	0	1
UAE	1.748	40	3	1.679	36	2	-0.069	-4	-1
ヨルダン	1.861	56	4	1.858	52	5	-0.003	-4	1
オマーン	1.889	59	5	1.806	45	4	-0.083	-14	-1
モロッコ	1.915	63	6	1.897	57	6	-0.018	-6	0
チュニジア	2.001	79	7	2.005	77	7	0.004	-2	0
サウジアラビア	2.003	80	8	2.119	97	9	0.116	17	1
バーレーン	2.225	111	9	2.109	95	8	-0.116	-16	-1
アルジェリア	2.239	114	10	2.284	119	11	0.045	5	1
トルコ	2.402	128	11	2.437	134	12	0.035	6	1
イラン	2.437	131	12	2.473	137	13	0.036	6	1
リビア	2.453	133	13	2.604	145	15	0.151	12	2
エジプト	2.571	143	14	2.258	113	10	-0.313	-30	-4
レバノン	2.620	146	15	2.575	142	14	-0.045	-4	-1
イエメン	2.629	147	16	2.747	152	17	0.118	5	1
イスラエル	2.689	149	17	2.730	150	16	0.041	1	-1
イラク	3.377	159	18	3.245	159	18	-0.132	0	0
シリア	3.650	162	19	3.393	160	19	-0.257	-2	0
パレスチナ自治政府	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(MENA 平均)	2.309	103		2.284	101		-0.025	-2	

Source:<http://www.visionofhumanity.org/#/page/indexes/global-peace-index>

世界平和指数ランキング(2008年～2014年)

国名	世界ランク						
	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年
カタール	33	16	15	12	12	19	22
クウェイト	45	42	39	29	48	37	37
UAE	42	40	44	33	46	36	40
ヨルダン	65	64	68	64	62	52	56
オマーン	25	21	23	41	59	45	59
モロッコ	63	63	58	58	54	57	63
チュニジア	47	44	37	44	72	77	79
サウジアラビア	108	104	107	101	106	97	80
バーレーン	74	69	70	123	118	95	111
アルジェリア	112	110	116	129	121	119	114
トルコ	115	121	126	127	130	134	128
イラン	105	99	104	119	128	137	131
リビア	61	46	56	143	147	145	133
エジプト	69	54	49	73	111	113	143
レバノン	132	132	134	137	136	142	146
イエメン	106	119	129	138	143	152	147
イスラエル	136	141	144	145	150	150	149
イラク	140	144	149	152	155	159	159
シリア	75	92	115	116	147	160	162
パレスチナ自治政府	-	-	-	-	-	-	-
(MENA 平均)	82	80	83	94	102	101	103
対象国数	140	144	149	153	158	162	162
世界1位	アイスランド	ニュージーランド	ニュージーランド	アイスランド	アイスランド	アイスランド	アイスランド
米国	97	83	85	82	88	99	101
中国	67	74	80	80	89	101	108
日本	5	7	3	3	5	6	8
世界最下位					ソマリア	アフガニスタン	シリア

Source:<http://www.visionofhumanity.org/#/page/indexes/global-peace-index>

¹ 例えば UNCTAD 「人間開発指数」、WEF 「男女格差」は MENA1 位、世銀 「ビジネス環境」は MENA3 位等。

<http://members3.jcom.home.ne.jp/3632asdm/0209MenaRank11.pdf>

<http://members3.jcom.home.ne.jp/3632asdm/0226MenaRank8.pdf>

<http://members3.jcom.home.ne.jp/3632asdm/0205MenaRank13.pdf>